

暗髪

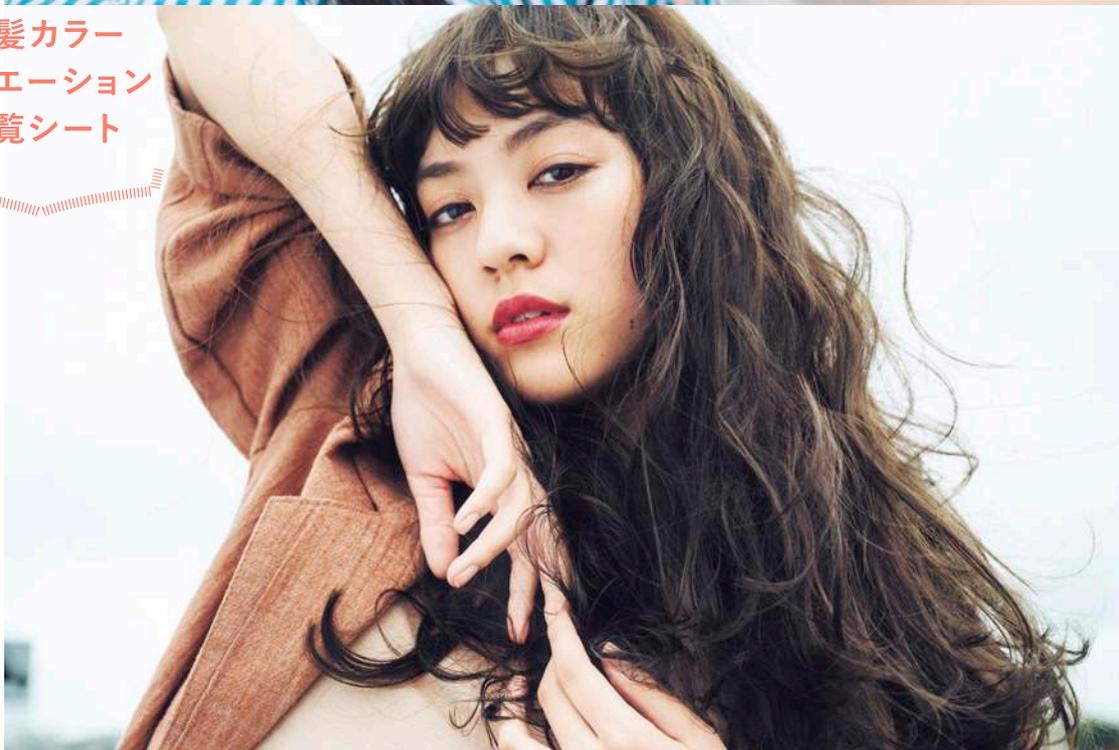
カラーデザインBOOK



CHECK IT!

特別付録

暗髪カラー
バリエーション
一覧シート



ヘアカラーデザイン集 & カラーリングテクニック解説集

暗い髪でも“色”を楽しめる！
おしゃれなダークトーン
カラーが満載

暗髪

カラーデザインBOOK

「暗髪」って地毛のこと……？

いいえ、そうではありません。

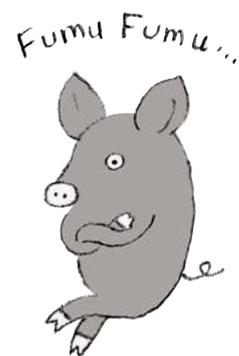
暗いトーンでありながら、ほのかに彩りを感じられるヘアカラーのことです。さまざまな髪色を楽しむようになった今、あえて落ち着いたトーンに仕上げる「暗髪」に注目が集まっています。

地毛のままているよりもツヤ感や透明感が出て、あか抜けた印象に。ハイライトで動きを出したり、アクセサリのようなポイントカラーをプラスしたり、内側にビビッドカラーを潜ませたり……。さまざまに遊べるのはもちろん、シンプルなデザインなら、職場での好感度アップも間違いなし。

幅広いお客さまに提案したい、おしゃれな「暗髪」を集めたヘアカラーカタログです。

- 06 きらり、ふわり、光と風をまとう暗髪
- 16 **カテゴリー別カラーデザイン集**
- 17 SIMPLE COLOR シンプルカラー
- 28 GRADATION グラデーション
- 36 SECTION COLOR セクションカラー
- 44 FOIL WORK ホイルワーク
- 54 "OTONA"COLOR 大人カラー
- 60 かんたんヘアアレンジ

- 68 失敗しないカウンセリング術
- 72 「暗髪」でつくる透明感カラー〈ブリーチ編〉
- 76 「暗髪」でつくる透明感カラー〈ノーブリーチ編〉
- 82 ブリーチを使った暗髪グラデの基本テク
- 88 グラデーションテクニック
- 94 ダークトーンに映えるインナーカラーの入れ方
- 100 セクションカラーテクニック
- 104 3ステップでつくる暗髪のハイライトデザイン
- 110 ホイルワークテクニック
- 114 サロンワークの暗髪お役立ちテク
- 118 大人カラーテクニック
- 124 素材別カラーリングテク
- 131 ヘアカラー剤使いこなし術
- 150 SNS活用術
- 152 ヘアカラーレシピ集
- 160 サロンリスト



付録 暗髪カラー バリエーション一覧シート



紫・
黄の
コンビ
ネーシ
ョンで
おし
ゃれ心
をアピ
ール！

SECTION
COLOR
セク
ション
カラー

DESIGN

2

LIM

hair design..... 宗 悠介
make-up..... 西尾風香

バイオレットカラーの内側に仕込んだ
ビビッドイエローが目を引くデザインは、
暗髪を个性的に楽しみたい、というお
しゃれ上級者におすすめ。左右で微妙
に異なるイエローの色みに注目。



apish

hair design.....嶋根寛明
make-up.....長 菜由

ベージュをベースにバイオレットをプラスし、深みを出しつつも柔らかな仕上がりに。ほんのりと色みを感じられる絶妙なカラーのブレンドで、優しく揺れる毛束の動きを表現。



軽やかに彩りをまとう
柔らかなフォギーベージュ



③
SIMPLE
COLOR
シンプルカラー

DESIGN

3

Design

カテゴリー別 カラーデザイン集

落ち着いたトーンでありながら、ほのかな色みを
楽しめるのが「暗髪」の魅力。暗い髪を重く見せない透明感カラーや、
こっくりと深みのある濃密カラーなど、さまざまな表情を演出できる。
ナチュラルも、ちょい攻めも、暗髪だからこそ楽しめる
おしゃれなヘアカラーデザインを、5つのカテゴリーに分けて紹介。



DESIGN 29-36

SECTION COLOR

セクションカラー

インナーカラーで遊びをきかせた、
オン・オフで印象を変えられるデザイン。



DESIGN 21-28

GRADATION

グラデーション

毛先に向かって徐々に明るさをまといながら、
色の濃淡を味わうヘアカラー。



DESIGN 10-20

SIMPLE COLOR

シンプルカラー

透け感カラーから、深い色みまで、
「色」そのものを楽しむアプローチ。



DESIGN 47-52

“OTONA” COLOR

大人カラー

大人のお客さまに提案したい、
ツヤやか&華やかなカラーデザイン。



DESIGN 37-46

FOIL WORK

ホイルワーク

ハイライトなど、ひと手間かけて差をつける
こだわりの仕上がりに。



FRONT & BACK

DADA CuBiC

hair color & make-up..... 吉村英美
hair design..... 新田みなみ

赤みを感じさせないアッシュカラーは、肌色のくすみをカバーし、髪色も品良く見せてくれる優秀カラー。トレンド気分を味わいたいなら、どんなテイストにも合わせやすいアッシュブラウンがおすすめ。

⊙
SIMPLE
COLOR
シンプルカラー

DESIGN

10

(Try it!)



肌と髪
のキレイを
格上げ
アッシュ
ブラウン



④ GRADATION
グラデーション

DESIGN

21

(Try it!)



カ
ッ
ト
ラ
イ
ン
を
引
き
立
て
る
ク
ー
ル
な
ネ
イ
ビ
ー
ブ
ル



FRONT & BACK



KORD

hair design & make-up..... タグチジュン

派手な印象になりやすいブルー系の色みも、ダークトーンなら程よいエッジ感を出すのにぴったり。毛先にグラデーションで入れたネイビーブルーで、シンプルなボブがいつもと違ったスタイリッシュな装いに。

GRADATION
グラデーション

DESIGN

22

(Try it!)



毛先のターコイズが主張する
ロングのネイビー・グラーデ



SIDE & BACK

vetica

hair design..... 高木貴雄
make-up..... 秋山文乃

根元のダークネイビーから、毛先のターコイズネイビーへと色みが変わるヘアカラーデザイン。重たい印象になりがちなロングスタイル×ダークトーンも同系色でグラデーションをつければ表情も豊かに。



大人カラー
“OTONA”
COLOR

DESIGN

49

(Try it!)



上品プラチナブラウンに
華やかさを添えて



SIDE & BACK



DADA CuBiC

hair color & make-up..... 吉村英美
hair design..... 新田みなみ

大人の髪にツヤやかさを演出するプラチナブラウンの髪色には、ハイライトで変化をつけるのがおすすめ。顔周りを中心に、ほんのりと明るさを添えれば、生き生きとした表情を引き出してくれる。

大人カラー
“OTONA”
COLOR

DESIGN

50

(Try it!)



ラ・ベンダー・ベージュで
大人を上品&ツヤやかに彩る



SIDE & BACK



apish

hair design..... 嶋根寛明
make-up..... 長 茉由

ベースは透明感とツヤが際立ち、肌をきれいに見せてくれる濃いラベンダー色。表面にはベージュのハイライトを筋状に入れ、ダークトーンでありながらも、ほのかに明るいベージュを楽しむ大人のための暗×明ヘアカラー。

ヘアカラーが映える！

かんたんヘアアレンジ

ここでは、セクションカラー & グラデーションのヘアカラーデザインが映えるアレンジヘアを紹介。インナーカラーを主役にしたリ、グラデーションを際立たせたり、いろんなアレンジをお試しあれ。



スカーフ×ツイストアレンジでガーリーな雰囲気！

hair design_黒山慶司 [apish]



4 スカーフをバックからフロント側に通し、フロントでクロスさせて結ぶ。



3 右側も左側と同様にサイドに向かってツイスト。編み目の表面から毛束を引き出し、毛先をサイドにピンで留める。



2 ツイストした毛先を、サイドにピンで留める。



1 バングを左右7対3に分ける。左側をサイドに向かってツイストした後、編み目の表面から毛束を引き出し、抜け感を出す。

HOW TO



2

アシメのバランスが新鮮 ルーズなねじりアレンジ

hair design_新田みなみ [DADA CuBiC]



毛束をひねり上げ、サイドでねじった髪の下側にピンで留める。逆サイドも同様に、毛束をねじってピンで留める。



ピンで留めた部分から毛先側をねじり、毛先をゴムで結ぶ。



サイドの毛束をリバースにねじり、耳後ろにピンで留める。その後、表面の毛束を引き出してシルエットにアクセントを加える。



顔周りの後れ毛を細く取り、26.5ミリのカールアイロンでフォワードに巻く。

HOW TO



サイドの毛束をバックに向かってリバースにねじり、土台の上にピンで留める。毛先はバランス良く散らしてラフに仕上げる。



バックセンターで1本にまとめたバックの毛束を丸めてピンで留める。これを土台にする。



3つに分けたバックの毛束のうち、サイド側の2本をそれぞれ少しひねりながらセンターの毛束の結び目の上からぐるりと1周巻き付ける。



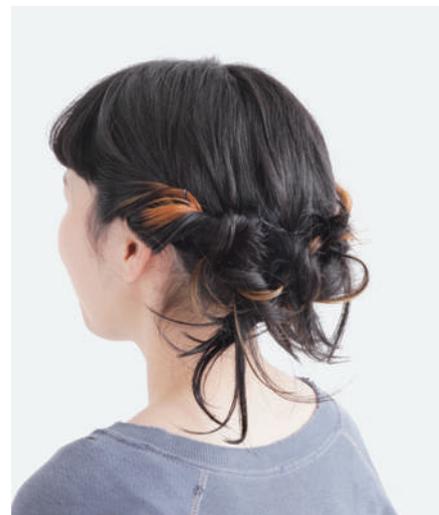
両サイドの髪を残し、バックをざっくりと左右3つに分けてそれぞれゴムで結ぶ。

HOW TO

3

ねじった毛束がかわいい お手軽こなれヘア

hair design_宗 悠介 [LIM]



ブリーチで履歴をキャンセルし ツヤのある暗髪バイオレットに

ダブルカラーで暗髪をつくるプラン



BEFORE

- 褪色して複数の色が混ざった状態
- 中間～毛先はハイダメージ毛

新生部は1センチ程度。中間は2回、毛先は4回のブリーチ履歴があり、明度は中間15レベル、毛先16レベル。ダメージは強め。根元4センチ程度は黄みが出ており、中間～毛先はアッシュに褪色。こめかみにピンクのポイントカラーが入っている。透明感のある暗髪に仕上げるには、まずはブリーチで色ムラを消す必要がある。

BLEACH

- ① 色ムラを取り除く
- ② 全体を17レベルにリフトアップ

ダメージを抑えるために、毛髪保護成分を含んだブリーチを使用。根元はリフト力が強めの薬剤で明度を上げ、中間・毛先は、薬剤を減力してダメージを最小限に抑える。残留色素が取り除かれて全体が均一な17レベルになれば、オンカラーでムラなく、透明感のある色を出す下地づくりは完了。



ON COLOR

- ① 求める明度より3レベル暗い薬剤を使う
- ② 根元側はブラックを混ぜて明度を抑える
- ③ 毛先の塗布量を減らして
根元からグラデーション状にする

今回は3レベルのバイオレットを使用し、根元側はベースに対してブラックを5%の割合でミックス。新生部が伸びてもなじむように6レベルにする。中間は薬剤の明度を上げて8レベル、毛先は塗布量を減らして9レベルに。ブリーチ毛は毛先の色が抜けやすいことを利用して、根元から毛先に向かって明るくなるグラデーションをつくる。

PROCESS

ブリーチ



1 薬剤の放置時間を長めに設定してリフトアップさせるため、毛髪保護成分を含む薬剤Aを塗布。



2 新生部を塗り終えたら、根元4センチ程度まで塗布。15分放置する。



3 ブリーチ既染毛の中間～毛先はダメージが強いため、前処理剤をたっぷり塗布し、断毛などのトラブルを防ぐ。



4 2剤の配合量を増やして減力した薬剤Bを中間に塗布。毛先はダメージによってリフトアップしやすいため、時間差で塗布する。



5 中間を塗り終えたら、毛先まで薬剤Bを塗布。10分放置後に水洗。



6 シャンプー後、最もダメージが見られる毛先に後処理剤を塗布して、テンションをかけずにコーミングして全体に伸ばす。



オンカラー

7 薬剤が浸透しすぎないように、ウェットの状態でも根元4センチに薬剤Cを塗布。



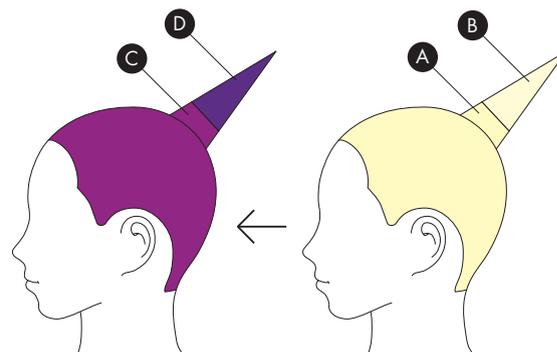
8 薬剤Dを中間に塗布する。



9 中間に塗り終えたら、毛先に塗布。時間差で毛先を最後に塗ることで明度が高くなるようにする。15分放置後、水洗。

RECIPE

- A ブリーチ (根元) / シュワルツコフ「ファイバープレックスパウダーブリーチ」+ 6% (2倍)
- B ブリーチ (中間～毛先) / シュワルツコフ「ファイバープレックスパウダーブリーチ」+ 3% (2倍)
- C ベース (根元) / ウエラ「コレストンパーフェクト」3/6: 3/0 = 20:1 + 3%
- D ベース (中間～毛先) / ウエラ「コレストンパーフェクト」3/6 + 3%



◇ P20_CATALOG NO.

13



3ステップでつくる 暗髪のハイライトデザイン

暗髪に入れるハイライトは、立体感を出すだけでなく、ダークトーンの影響を損なわないことも大事。ポイントは、ベースと色みを統一させたハイライトを、ヘアスタイルに応じてバランス良く配置することにある。

解説_豊田麻美[kakimoto arms]

豊田さん
おすすめは

ベージュ&グレイージュの 柔らかくハイライトデザイン

豊田さんが提案するのは、暗髪のベースとハイライト両方の赤みをしっかり抑えた寒色系カラーで仕上げるデザイン。ハイライトが主張しつつも、ベースの落ち着いた色とも調和し、柔らかく軽やかな動きを演出できる。



〈 暗髪+ハイライトの3ステップ 〉

STEP 1

ハイライト

ヘアスタイルに応じたチップを配置し、ブリーチで明度15レベルにリフトアップ。



STEP 2

ベースカラー

補色で赤みを取り除き、透明感のある色に仕上げる。



STEP 3

トナー

ハイライトに「セカンドカラー」を入れ、黄みと色ムラを消す。

〈 同系色で明度差をつけるのがポイント 〉

ハイライト

15レベル以上にリフトアップした後、ベースと同系色の色みを重ねる

ベース

地毛に近い明るさ(5レベル)に設定&赤みを抑える

明度差をつける & 色みを統一する



暗髪のベースと柔らかくなじみながら、
立体感のあるハイライトデザインに

各ステップの施術におけるポイント

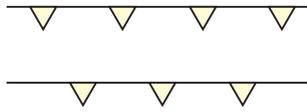
STEP 1 ハイライト

チップの構成を使い分ける

『kakimoto arms』でウイーピングに使うチップの構成は大きく4つ。それぞれの配置の仕方と目的を知り、暗髪のベースに映えるハイライトのデザインを設計しよう。

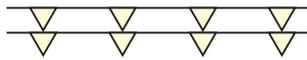
ブリックワーク

上下のチップが重ならないようにレンガ状に配置することで、ナチュラルな陰影をつくる。



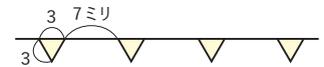
ダブルチップ

削ぎやレイヤーが多い部分は、毛先までよく見えるハイライトに仕上げるため、チップを2段重ねて入れる。1段で深さを出すと、根元の内側が明るくなり過ぎてしまう。同様の理由から、下のチップは根元1センチに薬剤を塗布しない。



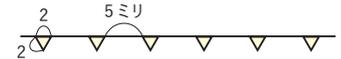
シングルチップ

ベーシックは、幅3ミリ、深さ3ミリ、間隔7ミリの構成。生え際や表面などハイライトをなじませたい場所に使用する。



顔周りのウイーピング

幅2ミリ、深さ2ミリ、間隔5ミリで構成。主に前髪があるスタイルの顔周りに使用し、華やかな雰囲気をつくる。



STEP 3 トナー

ハイライトの色みを補整する

ブリーチ後のハイライト部分に、トナー施術をして黄みやオレンジ、色ムラを取り払い、透明感のある色にする。

明度 8～10レベルの薬剤 色み ベースと同系色の薬剤

ベースの色みに影響を出さないように、オキシの濃度は一番低いものを使用する。



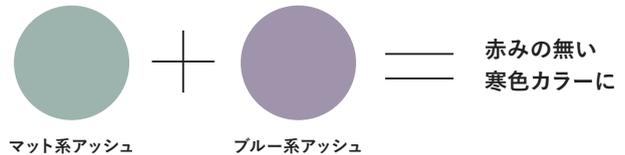
ウエットの状態で施術する

シャンプー台ではなく、セット面で施術することで後頭部まで正確に塗布できる。また、髪はウエット状態で薬剤を塗布し、発色スピードを遅くすることで、色みの入り具合をコントロールして、色を沈ませないようにする。

STEP 2 ベース

赤みを抑えて、軽やかな暗髪に

今のニーズは赤みのないデザイン。また、ベースに赤みが残ると、錯覚でハイライトも赤みを帯びて見える。赤みのない寒色系に仕上げるには、マットやブルーの色みが有効。



たとえばアッシュ系のヘアカラー剤を使用する場合、マット系アッシュはブルー系よりも赤みを消す効果が高いが、オレンジっぽさが出やすく、ブルー系アッシュだけでは赤みを消し切れない。この2つをミックスすることで、しっかりと赤みを消すことができ、透明感のある色に仕上がる。

次ページからは、ハイライトテクニックをレングス別に紹介



ベースの透明感を損なわない トナーで入れるハイライト

技術解説_磯田基徳[siki]

☉ P5I_CATALOG NO. **44**



BEFORE

根元から毛先にかけて明度のグラデーションがついている。新生部は4センチ程度。既染部の根元寄りには9レベル程度で赤みが出ており、毛先は12レベルで黄みが強く出ている状態。



2
ホイルを外し、ブリーチした毛束を片手に集めて水洗。その後、水気をタオルでしっかり取る。



1
ブリーチ部分に色が入らないようにするため、ホイルをつけたままベースだけシャンプーまで行なう。

トナーで色を入れるプロセスなら、ダブルカラー施術よりも短くなるのも嬉しいポイント!

PICK UP-I

ベースの暗髪を 濁らせない トナーテクニック

トナーでブリーチ部分に色を入れる際は、ベース部分にトナー剤がつかないようにするのが最大のポイント。水洗の時点からベース部分とブリーチ部分を分けて施術することで、ベースの色みを濁らせることなく、透明感を維持できる。



4
ブリーチ後の状態に合わせて、必要があれば根元、中間、毛先に時間差で塗布する。



3
ブリーチした髪を片手に集めてトナー剤を塗布。ベースの髪につかないように気をつける。塗布量は多めにし、色をしっかり入れる。

PROCESS



4 ホイルワーク以外の中間に薬剤Cを塗布する。根元側にややオーバーラップさせて塗っていく。



3 薬剤Bでハイライトを施す。耳上のスライシングは厚さ1.5センチ、それ以外は幅5ミリ、間隔7ミリ、深さ1.5センチのウイーピングで施術。



2 続けてコームで根元1センチ程度まで薬剤Aを伸ばす。ディバイディングラインが出ないようにぼかしながら行なう。



1 新生部を2センチ残し、根元に薬剤Aを塗布する。



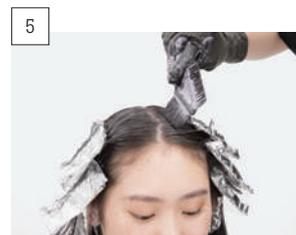
8 7で塗布した箇所のオレンジっぽさが消え、色が入ったら、中間に薬剤D、毛先に薬剤Eを順に塗布。その後、全体をよくもみ込み水洗。



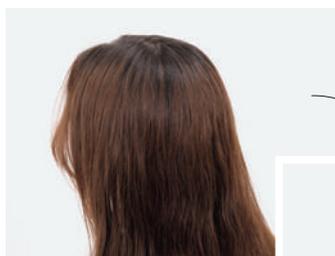
7 ハイライト部分にトナー施術。オレンジっぽさが強く残っている中間の根元寄りに、薬剤Dをたっぷり塗布。



6 ホイルをつけたままベースを水洗、シャンプー。その後、ホイルを外してハイライト部分を水洗し、タオルでしっかり水気を取る。



5 表面と顔周りの根元に、ハケに残った薬剤を軽くなじませる。その後毛先に薬剤Cを塗布し、15分放置。



BEFORE

既染部の根元寄りに赤みが強く出ている状態。



AFTER

赤みが消え、根元から毛先まで統一感のある色に。

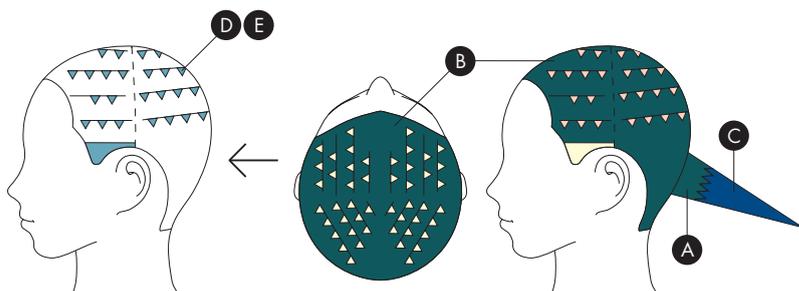
PICK UP-2

根元からきれいに染めるコツ ラストタッチは根元に!

根元付近の髪は頭皮の体温の影響を受けるため、明度が上がり過ぎてしまう場合がある。それを防ぐには根元2センチ程度は塗らず、後から薬剤を塗布するのが有効(プロセス1、2)。さらに全体に薬剤を塗布後、中間～毛先用の薬剤を根元になじませることで、根元から毛先まで均一な色に仕上げられる(プロセス5)。

RECIPE

- A ベース(根元) / ミルボン『オルディーブ アディクシー』5-サファイア : 5-エメラルド = 1 : 1 + 3%
- B ハイライト / ウエラ『ウエラブリーチ ノンダスト』+ 6%
- C ベース(中間～毛先) / ナプラ『ナシードカラー』N-BAs6 + 3%
- D トナー(根元～中間) / ウエラ『コレストン パーフェクト』66/81 : 6/91 = 2 : 1 + 3%
- E トナー(毛先) / ウエラ『コレストン パーフェクト』66/81 : 6/91 = 1 : 1 + 3%





必要なところに必要なだけ 髪にやさしいシンプルアプローチ

技術解説_吉村英美 [DADA CuBiC]

🔗 P56_CATALOG NO. **49**

BEFORE

新生部は約2.5センチ。2カ月ほど前にカラーリング。既染部の明るさは、ハチ上が9レベル程度で黄みがかったブラウンに褪色している。アンダーの明度は7~8レベル程度。白髪率は5%未満。



ネーブと耳周りは、ウイーピングのチップが生え際に軽くかかる程度に。生え際の髪を薄く残すことで、自然な仕上がりを狙う。

PROCESS



耳上も同様に、幅1センチ、間隔1センチ、深さ5ミリのウイーピングでハイライトを施術。



耳後ろは生え際に沿って、幅1センチ、間隔1センチ、深さ5ミリのウイーピングでハイライトを施術。



ネーブに幅1センチ、間隔1センチ、深さ5ミリのウイーピングでハイライトAを施術。髪を結んだときにも見えるハイライトを狙う。頭皮につかないように根元ギリギリから塗る。

POINT

内側に入れる ハイライト

暗髪のベースを生かすため、表面にはハイライトを入れない。髪を結んだときに見えるネーブと、レイヤーが入っている顔周りに施術し、華やかさをプラスする。



ホイルワーク終了。ハイライトが表面に出ないような控えめなデザインに。



ハチ下は、さらに細かいウイーピング（幅5ミリ、間隔5ミリ、深さ5ミリ）でハイライトを施術。このとき、生え際の髪は1センチ程度塗らずに残す。



スライス間を2.5センチあけて、サイドに幅7ミリ、間隔7ミリ、深さ5ミリのウイーピングでハイライトを施術。

サイドは骨格がフラットなので、太いウイーピングだと目立ってしまう。細めのチップを取り、なじませる。

POINT

寒色系ブラウンで赤みを抑える

赤みが強く出やすい髪質なので、寒色系のベースをチョイス。ただし、カーキ系やマット系だとパサついて見えやすいので、アッシュ系の色みに設定する。

POINT

中間～毛先にはノンアルカリカラーを使用

今回はアルカリで明度を上げる必要がないため、ノンアルカリの薬剤を使って色みだけを入れる。アルカリ濃度が高い薬剤を使い続けるとパサつきの原因にもなる。大人世代に対しては、施術する部分や薬剤の見極めが特に重要。

7



頭皮が乾燥していると薬剤が吸着しやすくなるため、ベースを塗布する前にオイルをなじませる。薬剤が頭皮に付着してしまっても、シャンプーで流しやすくなる。

11



ハイライトを施した箇所に、シャンプー台で薬剤Dをトナー施術。黄みを抑えつつ、ベースとのトーンを合わせる。よくもみ込んでなじませた後、水洗。

10



塗布終了。20分放置後、水洗する。

9



根元を塗り終わったら中間～毛先に薬剤Cを塗布。内側の明度が低いため、明るくなっているハチ上だけに施術する。

8



根元3センチにベースの薬剤Bを塗布。明度が上がりづらいバックから塗り始める。薬剤を置くように塗り、しっかりと色みを入れる。特に白髪が多い顔周りやトップは念入りに。

大人世代へのアプローチのコツ

☑ 「くすみ(=濁り)」を味方にする

年齢を重ねると、シミ、くすみ、クマなど、肌にさまざまなトラブルが生じる。そんな肌にクリアな髪色を提案すると、余計に肌のお悩みが際立ってしまう。肌に合わせてヘアカラーにも少し「くすみ」を加えることで、肌のトラブルを目立たなくできる。

☑ 飽きさせない提案

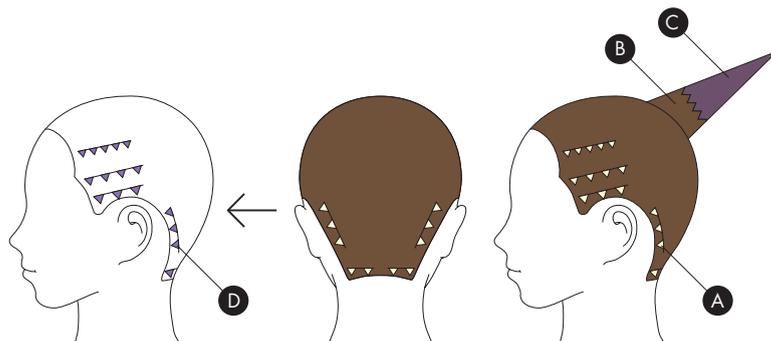
毎回同じ色みやデザインを提案しては、お客さまも飽きてしまう。ブラウンをベースに、春にはピンクを加えたり、夏にはアッシュ系、秋にはツヤ感を出して落ち着かせたりして、定期的に変化を盛り込むのがカギ。

FINISH



RECIPE

- A ハイライト/ホーユー『プロマスター-EX』LT/SH : 『レゼ』ティントコントローラー=10:1+6%
- B ベース(根元)/デミ コスメティクス『アソート アリア S』8/7PB : 『アソート アリアC』D-7/CB=5:1+6%
- C ベース(中間～毛先)/デミ コスメティクス『アソート アリア エトレ』8e/PB : e/CL=1:1+5.0AC
- D トナー(ハイライト部分)/ホーユー『プロマスター トナーオン』CL-t : MT-t9 : V-t7=6:5:1+2%



樺井英樹さん[Belle]の

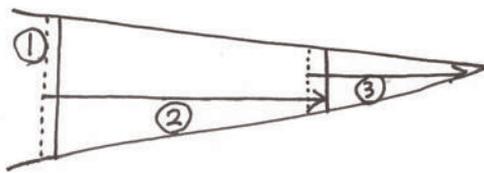
COLOR
APPROACH

No. 3

暗髪のアフェグラ

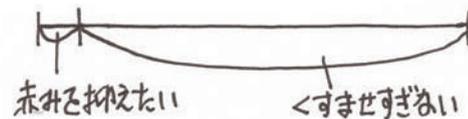
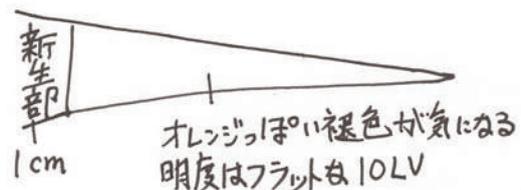
レシピ

COLORING PLAN:



- ① モトーンズで赤みを打ち出す。
6LVの染料量とアクセントカラーを
使用して赤みを抑える。
 - ② 8LVのアルカリ・染料量によって
くすませすぎずに抜け感を残す。
 - ③ OXのXをあげてより毛先にかける
抜け感がでるように仕上げる。
- ・塗布・放置時間と考慮したブリーチに
C14を混ぜることによってダグーと
おさえる。

BEFORE:



ハイライトは明るくなりすぎず
ダグー抑えたい。

POINT:

- ・アッダーの見極めができるよう薬剤選定がスムーズに的確になります。
- ・寒色系のアフェグラは中間〜毛先に対し、
根元より赤みを抑えた選定にすることで成立する。
- ・薬の塗りかけで褪せ時にも色を楽しめることができる。



RECIPE

A
ハイライト

ビューティーエクスペリエンス「プレジャーノ ハイブリーチパウダー」
:「THROW」C/14 = 1 : 1 + 6% (2倍)

明度とダメージを抑えるため、緩やかにリフトアップするブリーチ剤を使用。

色に深みを出すために、アクセントカラーの青を混ぜる。

オキシ濃度を高くして、残留色素をしっかり取る。

B
ベース
(根元)

ビューティーエクスペリエンス「THROW」
MT6 : Blue = 5 : 1 + 3%

根元の赤みを抑えるモノトーンを使用。毛先との明度差をつけるため6レベルをセレクト。

C
ベース
(中間)

ビューティーエクスペリエンス「THROW」
MT8 : Smoke = 6 : 1 + 3%

褪色によるオレンジっぽさを打ち消すモノトーンを使用。

BEFOREにやや黄みがあるので、少量のスモークをミックスし、黄みを抑える。

D
ベース
(毛先)

ビューティーエクスペリエンス「THROW」
MT8 : Smoke : White = 5 : 1 : 1 + 4.5%

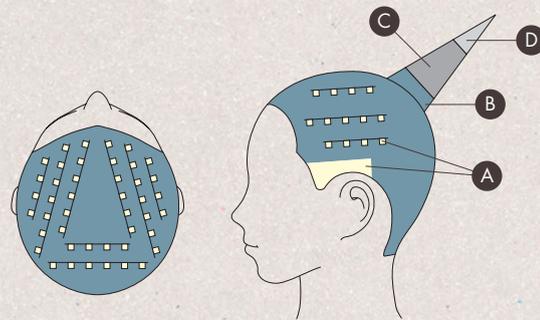
ベースの染料が入るスピードを落とすため、色みのないホワイトで薄める。

透明感を出すために、オキシ濃度を高くする。

COMMENT:

暗髪にハイライトを施すときは、ベースとのトーンを合わせることが大切なので、今回は色が深く入り過ぎないヘアカラー剤を使って、柔らかい印象にまとめました。根元は、赤みを抑える薬剤にブルーを少し混ぜることで色みを深くし、逆に、毛先は透け感が出るようにオキシを強くすることで、濃淡のコントラストをつけています。(樺井)

PROCESS:



オーバーセクションに幅5ミリ、深さ5ミリ、間隔10ミリのウイーピングで薬剤Aを塗布し、耳上にハイライトを施術する。ホイールをつけたまま、根元に薬剤B、中間に薬剤C、毛先に薬剤Dの順に塗布し、15分放置後、水洗。

暗髪カラーデザインBOOK

定価/本体3,200円+税
発行日/2018年10月25日
発行・編集人/寺口昇孝
発行所/株式会社女性モード社

[本社]

〒161-0033 東京都新宿区下落合3-15-27
Tel.03-3953-0111 Fax.03-3953-0118

[大阪支社]

〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋1-5-14-603
Tel.06-6222-5129 Fax.06-6222-5357

[表参道スタジオ]

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3-6-20
Tel.03-5771-0111 Fax.03-5771-0113

ブックデザイン/月足智子
イラスト/emma mori
印刷・製本/三共グラフィック株式会社

本誌に対するご意見、ご感想をお寄せください。
info@j-mode.co.jp
http://www.j-mode.co.jp

記事・写真等の無断転載を禁じます。
©JOSEI MODE SHA CO.,LTD.2018
Printed in Japan